



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.36

令和5年10月2日

文責：校長 伊藤 孝行

10月（神無月）に入りました。



10月を昔の言い方では「神無月」と言います。これは、1年1度全国の神様が

出雲の国（出雲大社）に集まるため、出雲の国以外は神様がいない月ということからこう呼ばれるようになりました。ちなみに、出雲の国では「神在月」と呼ぶそうです。

10月はこんな月です。

10月を表す言葉には、「収穫の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」などたくさんあります。これは、爽やかな秋の陽気に恵まれ、その後穏やかに初冬に向かっていくことから様々なイベントが行われる月でもあります。

1日（日）～赤い羽根募金

3日（火）全校遠足（郡山少年自然の家）

9日（月）スポーツの日（旧体育の日）

27日（金）～読書週間

28日（土）宮城小創立150周年学習発表会

31日（火）ハロウィーン

10月～紅葉狩り

そして、令和5年度の下半期、後半戦に入ってきました。下旬には、宮城小創立150周年記念学習発表会も予定されています。

それぞれの学年のまとめと次年度の準備を進める時期となってきました。

10月新型コロナ治療費等が変わります。

10月から、世の中の様々なことが変わります。その中でも私たちに関係が深いものは、新型コロナウイルスの患者に対する治療薬の全額公費支援を見直しです。今後は、所得に応じて上限3000～9000円を患者が負担するようになります。

また、入院費用の補助が最大2万円だったものが1万円と半額になります。

尚、新型コロナウイルス予防のワクチン接種費用は、今年度末（令和6年3月31日）までは公

費負担となります。来年4月以降は、インフルエンザの予防ワクチン接種と同様になる予定です。

夏の猛暑で毒キノコが大量に発生しています。

長く続いた猛暑のせいで、危険な毒キノコが例年になく大発生しています。



ドクツルタケ シロタマゴテングタケ タマゴテングタケ
その中でも上の写真で示した「猛毒御三家きのこ」は命に関わる危険な毒キノコです。

間違えて食べてしまうと食後6時間後頃から、「嘔吐・腹痛・下痢」症状となり一旦は回復する。しかし、その後1週間位してから臓器破壊による出血、その後多臓器不全で死に至ります。



その他にも、一昨年から首都圏の公園などでも謎の大発生をしている毒キノコに上の写真のカエンタケがあります。触ただけでも火傷のような症状が出る危険な毒キノコです。みつけても絶対に触らないようにしてください。

明日は全校遠足で郡山自然の家に出かけます。

明日は、全校遠足で郡山自然の家を利用して自然の家の様々なプログラムを楽しむことができます。

交通機関は自然のバスを使います。昼食は、自然の家の食堂を利用しますので、お弁当の準備は必要ありません。その他準備品はプリントでご確認くださいようお願いいたします。